医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

使用上の注意改訂のお知らせ

2017年4-5月

処方箋医薬品:注意-医師等の処方箋により使用すること

HMG-CoA 還元酵素阻害剤

日本薬局方 ピタバスタチンカルシウム錠

ピタバスタチンCa錠1mg/2mg/4mg「EE」

製造販売元



エルメッド エーザイ株式会社 東京都豊島区東池袋3-23-5

販 売 提 携



エーザイ株式会社 東京都文京区小石川4-6-10

このたび、標記製品の「使用上の注意」を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。 今後の弊社製品のご使用に際しましては、本書を適正使用情報としてご活用いただきますようお願い 申し上げます。

[改訂の概要]

重要な基本的注意 重大な副作用 「免疫性壊死性ミオパチー」を「免疫介在性壊死性ミオパチー」に変更 (同一成分薬の添付文書における自主改訂に基づく改訂)

改訂内容につきましては医薬品安全対策情報 (DSU: Drug Safety Update) No. 259 に掲載の予定です。

本件及び製品に関するお問合せにつきましては、弊社医薬情報担当者 またはエーザイ hhc ホットラインまでご連絡ください。

> エーザイ hhc ホットライン フリーダイヤル: 0120-223-698

(受付時間:平日9:00~18:00/土日・祝日9:00~17:00)

[改訂箇所及び改訂理由(項目別)]

1. 重要な基本的注意

<改訂部分抜粋>

改訂後 改訂前

2. 重要な基本的注意

本剤の適用にあたっては、次の点に十分に留意すること。 (1)~(3): 省略(変更なし)

(4) 近位筋脱力、CK (CPK) 高値、炎症を伴わない筋線 維の壊死、抗HMG-CoA還元酵素(HMGCR)抗体 陽性等を特徴とする免疫介在性壊死性ミオパチーがあ らわれ、投与中止後も持続する例が報告されているの で、患者の状態を十分に観察すること。なお、免疫抑 制剤投与により改善がみられたとの報告例がある。 [「重大な副作用」の項参照]

2. 重要な基本的注意

本剤の適用にあたっては、次の点に十分に留意すること。 (1)~(3):省略

(4) 近位筋脱力、CK (CPK) 高値、炎症を伴わない筋線 維の壊死、抗HMG-CoA還元酵素(HMGCR)抗体 陽性等を特徴とする免疫性壊死性ミオパチーがあらわ れ、投与中止後も持続する例が報告されているので、 患者の状態を十分に観察すること。なお、免疫抑制剤 投与により改善がみられたとの報告例がある。

[「重大な副作用」の項参照]

2. 重大な副作用

<改訂部分抜粋>

下線部分を改訂いたしました(部分を追加 を削除)

改訂前
(1) 重大な副作用(頻度不明)
1)~2):省略
3) 免疫性壊死性ミオパチー 免疫性壊死性ミオパチー
があらわれることがあるので、観察を十分に行い、
異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処
置を行うこと。
4)~6):省略

改訂理由

同一成分薬の添付文書における自主改訂に基づき、「重要な基本的注意」と「重大な副作用」を改訂いたしま した。

● ICH 国際医薬用語集である MedDRA のバージョンアップに伴う用語表記の変更に伴い、「免疫性壊死性ミ オパチー」を「免疫介在性壊死性ミオパチー」に変更いたしました。

MedDRA (Medical Dictionary for Regulatory Activities)

医療に関する国際間の情報交換を迅速かつ的確に行うために、国際的に共通する用語集として医薬品規制ハーモ ナイゼイション国際会議 (ICH) において作成された、症状、徴候、疾患などに対応する医学用語集です。 医薬品及び治験薬の副作用・感染症症例報告、感染症定期報告及び安全性定期報告に使用する副作用名等の用語 については、日本語版 MedDRA を使用することとされています。

医薬品医療機器総合機構 PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(http://www.pmda.go.jp/safety/infoservices/drugs/0001.html) に最新添付文書並びに DSU が掲載されます。

- ●最新添付文書並びに本書は弊社ホームページ(http://www.emec.co.jp)にてもご覧いただけます。
- ●流通在庫の都合により、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには日数を要しますので、 今後の弊社製品のご使用に際しましては、本書に案内します改訂内容をご参照くださいますようお願い 申し上げます。